

報道関係各位

2026年5月14日
株式会社LIXIL

LIXILのIoTホームLink「Life Assist2」のホームデバイスが、 セキュリティラベリング制度「JC-STAR」の適合ラベル★1を取得 セキュリティに対する「見えない不安」を低減し、より安心できるスマートホーム での生活を実現

株式会社LIXIL（以下LIXIL）は、IoTホームLink「Life Assist2（ライフアシスト2）」のホームデバイスにおいて、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の定めるIoT製品向け「セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度（以下 JC-STAR）」の適合ラベル★1（レベル1）を取得しました。



住宅のスマート化が進む中、IoTにおいてもセキュリティ性能の高い製品への関心が一段と高まっています。一方、IoT機器等のセキュリティ性能の優劣は一般の消費者には判別が難しく、製品選定における懸念点となっています。

「JC-STAR」は、2024年8月に経済産業省が公表した「IoT製品に対するセキュリティ適合性評価制度構築方針」に基づき構築された制度で、インターネットとの通信が行える幅広いIoT製品を対象として、共通的な物差しで製品に具備されているセキュリティ機能を評価・可視化することを目的としています。

この適合ラベルによって、公的な評価基準を満たしていることが明確に示され、ユーザーが潜在的に抱えるセキュリティへの見えにくい不安を低減します。

今回、「Life Assist2」のホームデバイスにおいて「JC-STAR」の適合ラベル★1を取得することで、お客さまにより安心できる、スマートホームでの便利で快適な暮らしをお届けします。

また、「[みらいエコ住宅2026事業](#)」の補助金要件が改定され、2026年7月1日以降の建築確認申請物件については、「JC-STAR」★1以上の適合ラベル取得がHEMSコントローラの必須条件となりました^{*}。住宅のスマート化が進む中、HEMS機能を搭載した「Life Assist2」においても、高い信頼性とセキュリティレベルを証明する本ラベルの取得は、重要な意味を持っています。

LIXILは、今後もイノベーションを通じて、住む人が心から快適で安心できる暮らしの実現に向けた取り組みを推進していきます。

※GX志向型住宅における要件の変更の詳細は、[こちら](#)をご確認ください。

<参考資料>

■「JC-STAR」適合ラベル取得概要

製品名称：Life Assist2 ホームデバイス

製品型番：LS250

ラベル取得日：2026年4月30日

適合ラベル：「JC-STAR」★1（レベル1）



「JC-STAR（セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度）」については、以下のサイトをご確認ください。

<https://www.ipa.go.jp/security/jc-star/>

IoTホームLink「Life Assist2」のHPは[こちら](#)

About LIXIL

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約53,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社LIXIL（証券コード: 5938）は、2026年3月期に1兆5,107億円の連結売上高を計上しています。

LIXILグローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>

発行元

株式会社LIXIL（<http://www.lixil.com/jp>）

本社：東京都品川区西品川一丁目1番1号大崎ガーデンタワー24F

※このリリースは、LIXIL Newsroom（<https://newsroom.lixil.com/ja/>）でも発表しています。